

平成26年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際平和協力隊の派遣等経費	担当部署	国際平和協力本部事務局	作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：平成4年度・終了(予定)なし	担当課室	—	参事官 小林 真一郎
会計区分	一般会計	政策・施策名	76 国際平和協力業務等の推進(政策20-施策①)	
根拠法令(具体的な条項も記載)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(第9条、第15条、第16条)	関係する計画、通知等	・南スーダン国際平和協力業務実施計画(H23.11.15閣議決定/H25.10.15最終変更)	

事業の目的
(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)

国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成4年法律第79号)(以下「国際平和協力法」という。)に基づき、国際連合平和維持活動、人道的な国際救援活動及び国際的な選挙監視活動等に対し、適切かつ迅速な協力を行うことを目的とする。

事業概要
(5行程度以内。別添可)

国際連合の要請に基づき、引き続き南スーダンにおいて、国際平和協力業務を実施した。

実施方法

直接実施 委託・請負 補助 負担 交付 貸付 その他

予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
		当初予算	260	259	224	157	139
		補正予算	-	▲10	▲33	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	▲3	-	-	-
	計	260	246	190	157	139	
	執行額	198	173	77	-	-	
執行率(%)	76.2%	70.1%	40.5%	-	-		

成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標	単位	23年度	24年度	25年度	目標値(年度)
	国際平和協力業務等に対する国連、現地政府等の評価	成果実績	—	肯定評価	肯定評価	肯定評価
		目標値	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	平成25年度において、我が国は、以下の国際平和協力業務を行った。 南スーダン国際平和協力業務 国連南スーダン共和国ミッション(UNMISS)司令部における企画・調整等並びに施設活動等の業務を実施。	活動実績	カ所	5カ所	4カ所	1カ所	1カ所
		当初見込み	①ゴラン高原 ②スーダン ③ハイチ ④東ティモール ⑤南スーダン	①ゴラン高原 ②ハイチ ③東ティモール ④南スーダン	南スーダン	南スーダン	

単位当たりコスト	算出根拠	単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	—	単位当たりコスト	—	—	—	—
		計算式	/	—	—	—

平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由
	人件費	36	53	
	諸謝金	0.2	0.2	
	旅費	40	30	
	庁費	81	56	
	計	157	139	

事業所管部局による点検・改善							
		項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の 必要性		広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	・本事業は、国連からの要請に基づき実施するものであり、国際平和の実現のため、優先度の高い重要な事業である。 ・上記の点に照らせば、本事業は、地方自治体や民間等に委ねるのに相応しい事業ではなく、国自らが実施すべきものである。			
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
		明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の 効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	・支出先の選定に当たっては、規定額以上の調達については一般競争入札によることとし、コスト削減と透明性の確保に努めているところ。 ・平成25年度における不用理由は、前年度に比べ、ミッション数が減ったことによるもの。			
		受益者との負担関係は妥当であるか。	—				
		単位当たりコストの水準は妥当か。	—				
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—				
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○					
事業の 有効性		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	・我が国要員の活動は、国際社会及び派遣先国等から高い評価を得ている。 ・国民の理解を一層促進するため、HP等による積極的な情報発信に努めている。			
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○				
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
重複 排除		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名				
点検・ 改善 結果	点検結果	・本事業の支出先については、決裁書、請求書等関係書類を精査のうえ支出しており、支出状況及び使途のいずれも適正である。 ・我が国が、国際平和のための努力に寄与するため、引き続き、適切に実施していく必要がある。					
	改善の 方向性	予算の執行、及び、事業については、引き続き適切に実施していく必要がある。					
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状 通り	引き続き、予算の効率的執行に努めるとともに、実績を適切に概算要求に反映させること。						
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状 通り	引き続き効率的な執行に努める。						
	備考						
内閣府国際平和協力本部事務局HP http://www.pko.go.jp/pko_j/result/s_sudan/s_sudan02.html							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成23年	0162	平成24年	156	平成25年	0110		

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府国際平和協力本部
77百万円

国際平和協力手当の支給、
国際連合平和維持活動の
実態調査、国際平和協力
業務等の総合的な検討、
事前調査等

【一般競争】

A. (株)青木メタル 他1社
3百万円

（国際平和協力本部長表彰副賞の購入
ホームページ改修整備業務）

【随意契約】

B. NABIL RAHWANJI & SAMER BAHLAWAN
他73社・名
30百万円

（連絡調整事務所・宿舍借上げ等国際平和
協力隊の派遣に必要な経費）

C. 個人 57名
44百万円

（国際平和協力手当、諸謝金、旅費）

資金の流れ
（資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する）
（単位：百万
円）

A. (株)青木メタル			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品費	国際平和協力本部長表彰副賞(カフスタイピンセット)の購入	2			
計		2	計		0
B. NABIL RAHWANJI & SAMER BAHLAWAN			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料	連絡調整事務所・宿舍借上げ	11			
計		11	計		0
C. 個人			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	4			
人件費	国際平和協力手当	2			
計		7	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)青木メタル	国際平和協力本部長表彰副賞(カフスタイピンセット)の購入	2	2	88
2	(株)SAY企画	ホームページ改修整備業務	1	8	20

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NABIL RAHWANJI & SAMER BAHLAWAN	連絡調整事務所・宿舍借上げ	11	随意契約	—
2	日本通運株式会社五反田航空支店	物資の輸送	3	随意契約	—
3	ディー・エイチ・エル・ジャパン (株)	物資の輸送	2	随意契約	—
4	インターナショナルSOSジャパン (株)	南スーダン国際平和協力隊に係るメディカルサービス等の加入	2	随意契約	—
5	(株)ニッケイ印刷	リーフレットの印刷等	1	随意契約	—
6	(株)ジェス	食料品の購入	0.49	随意契約	—
7	松本徽章工業(株)	国際平和協力業務参加記念バッジの購入	0.48	随意契約	—
8	PCらいふ(有)	PC借料	0.48	随意契約	—
9	SHOKO OMORI	通訳料	0.47	随意契約	—
10	KDDI(株)	携帯電話 インマルサット通信料	0.36	随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	4	—	—
2	個人B	旅費及び国際平和協力手当	3	—	—
3	個人C	旅費及び国際平和協力手当	3	—	—
4	個人D	国際平和協力手当及び旅費	2	—	—
5	個人E	国際平和協力手当及び旅費	2	—	—
6	個人F	国際平和協力手当及び旅費	2	—	—
7	個人G	旅費	2	—	—
8	個人H	旅費	2	—	—
9	個人I	旅費	2	—	—
10	個人J	旅費及び国際平和協力手当	2	—	—

※落札率については、他の契約の予定価格を類推されるおそれがあるため公表しない。